

URL: <http://kyushu1-saiki.sakura.ne.jp/nippou-kaigan/nippoukaigan.html>

みなさん、シーニック・バイウェイという言葉を知っていますか？ シーニック・バイウェイとは、アメリカが発祥で景観のよい(シーニック)、寄り道(バイウェイ)という意味です。日本では、風景街道と訳され、道を通して地域活性化や観光振興に取り組んでいる約120のルートがあります。

本誌では、九州風景街道の一つ「日豊海岸シーニック・バイウェイ(蒲江・北浦大漁海道)」の活動や旬の地域資源等について、地域の皆さんや道路利用者の方々にご紹介するものです。

## 今月のシーニック・バイウェイ



### 波当津海岸砂模様

この写真は、九州風景街道「道のフォトコンテスト 第1回ルートグランプリ2011 冬・春」の日豊海岸シーニック・バイウェイルートでの最優秀賞写真です。

日豊海岸の春の息吹を感じさせる砂紋がよく撮れています。撮影者：吉良けんこう さん

# 地域資源（宝）の紹介コーナー

このコーナーでは、日豊海岸シーニック・バイウェイエリアの旬の地域資源（宝）等を紹介します



## 地域で活動する人



### ◆浪井 洋子（なみいようこ）さん

大分県漁協女性部下入津支部長として漁村の活性化、産業祭り（水産振興祭）、地産地消の推進活動、魚食文化の普及などに取り組む正看護師の資格をもった明るく元気な女性です。

今回は、橋本正恵応援団女性部部長として9月9日の「橋本正恵さんの日本観光振興協会会長賞受賞」祝賀会の成功に向けて奮闘されました。

現在、「小説・海業のNHKテレビドラマ化の実現」に向けて奮闘中です。



## 自然・景観資源



### ◆滝内溪谷（大分県佐伯市蒲江）



滝内溪谷（佐伯市蒲江大字丸市尾）は、場照山（バテルヤマ・661m）の南麓にあり、海岸に近い溪谷です。この溪谷は、水量が豊富で奇岩怪石に富み、春はツツジ、夏は滝、秋の紅葉など四季の変化に富んでいます。

駐車場が有り、20分程度歩くと滝に着きますが、遊歩道は礫が散在しているため、最低限運動靴が必要です。

### のじぎくコーナー

このコーナーでは、たかひら展望公園で実施中の「のじぎく再生プロジェクト」の近況を報告します。



たかひらの「のじぎく」  
夏の間、指定管理者「蒲江の海」さんが、朝早くから水やり、雑草取りを続け、現在ののじぎくは元気に育っています。見頃は11月中旬です。

◆問い合わせ先：佐伯市観光案内所 TEL 0972-23-3400



### ◆古江のキンモクセイ

（宮崎県延岡市北浦町古江）

北浦町古江の民家敷地内に立つ「古江のキンモクセイ」は、樹齢300年、幹周り2.5m、高さ8mで、昭和5年5月に文部省が天然記念物に指定しました。

10月上旬頃に満開となり、薄い黄色の小さい花をたくさん咲かせ、辺りに芳香を放ち秋を告げます。開花時期になると毎年、県内外から観光客が訪れます。



自然や歴史、食、人など旬な地域資源がありましたら、情報の提供をお願いします。



## 歴史・文化資源



### ◆魚鱗供養塔 (佐伯市蒲江 東光寺境内)



左：建立当時の魚鱗供養塔（大分県マリンカルチャーセンター）  
右：立て替えられた魚鱗供養塔（東光寺）

蒲江では、昔より季節毎に各種の魚が回遊してくる好猟場で、特にイワシが多く捕れ、これを煮て干し鰯に加工して大阪や瀬戸内の各地方に出荷して利益を得ていました。

この魚鱗供養塔は、殺傷した魚の供養と併せて自身の減罪を祈ったものと思われ、漁業が基幹産業の町らしい魚の供養塔です。

参考文献：「蒲江浦の歴史散歩」坂本義明著



## 食



### ◆北浦灘アジ (宮崎県水産物ブランド認証第2号)

「北浦灘アジ」は、高鮮度で歯ごたえが良く、まろやかな味で、東北地方から九州まで全国に販売されています。

日向灘の早い潮流の中で元気に回遊しているマアジを、まき網で生きたまま捕獲し、丁寧に北浦漁港まで持ち帰り生簀の中で一週間以上畜養して胃の内容物を除去し、肉質の向上を図っています。



## お知らせ

大分県マリンカルチャーセンター <9月23日(金)~25日(日)の3日間開催>  
**海の大収穫祭**

9月23~25日の3日間、大分県マリンカルチャーセンターで「海の大収穫祭」が開催されます。

9月1日より解禁となった伊勢えびの炭火焼きをはじめ『海の町・蒲江ならではの食材』を使った美味しい食事が楽しめます。秋の食欲を会場で満たしてください。

期間中は、プラネタリウムの入場が無料になります。



入場料が必要です。  
大人500円、小中高:300円、幼児100円

◆問い合わせ先:大分県マリンカルチャーセンター  
TEL 0972-42-1311



## 第16回 浦の市蒲江まるかじりフェアが開催されます。



10月9日(日)、『第16回浦の市蒲江まるかじりフェア』が国道388号沿いにある大分県漁協蒲江支店荷捌き所において開催されます。

海鮮の炭火焼きやマリンコーラル号で行く「屋形島クルーズ」、緋扇貝の貝殻で作るトーチ作成コーナーもあります。

◆問い合わせ先: 浦の市実行委員会  
TEL 0972-42-0050(道の駅かまえ内)



## 第18回 海鮮！山鮮！きたうら市が開催されます。

10月15日(土)、『第18回 海鮮！山鮮！きたうら市』が、延岡市北浦町市振の古浦新港で開催されます。

実行委員会の主催で年に1回開催されているもので、地元の新鮮な魚介類や新鮮な野菜、農産加工品などが販売され、昨年は町内外から約1万2千人が訪れました。

振る舞い鍋やステージショーなどのイベントも予定されています。



◆問い合わせ先: 北浦町総合支所 地域振興課 商工観光係  
TEL 0982-45-4238

### 東九州自動車道建設情報



## 東九州道「陣が峰トンネル」の貫通報告会を開催

8月29日(月)、大分、宮崎県境間の「陣が峰トンネル」の貫通報告会が行われ、国会議員、県議、佐伯市長、延岡市長など、大分県側と宮崎県側の関係者約200人が出席し、工事の進展を祝いました。

貫通点の清めの儀の後、通り初めや鏡開きなどで貫通を祝うとともに、最後は万歳三唱で東九州道「佐伯～北川間」の1日も早い完成を願い氣勢を上げました。



東九州自動車道(佐伯～北川間)の工事進捗状況写真が下記URLでご覧いただけます。

佐伯～県境間URL: <http://www.qsr.mlit.go.jp/saiki/higashisnchoku/higasikyushuu.html>

県境～北川間URL: <http://www.qsr.mlit.go.jp/nobeoka/douro/higasikyushu/index.html>

◆ 日豊海岸シーニック・バイウェイ(蒲江・北浦大漁海道)のホームページ ◆  
URL: <http://kyushu1-saiki.sakura.ne.jp/nippou-kaigan/nippoukaigan.html>

皆様からの情報提供をお待ちしております。

### 問い合わせ先

## 日豊海岸シーニック・バイウェイ研究会

〒876-0831 大分県佐伯市大手町2丁目3番8号(佐伯市観光協会内)

tel 0972-23-1101 fax 0972-23-1146

(行政側問い合わせ先)

佐伯河川国道事務所 調査第二課  
tel 0972-22-1880 fax 0972-23-2726

延岡河川国道事務所 調査第二課  
tel 0982-31-1155 fax 0982-22-0489